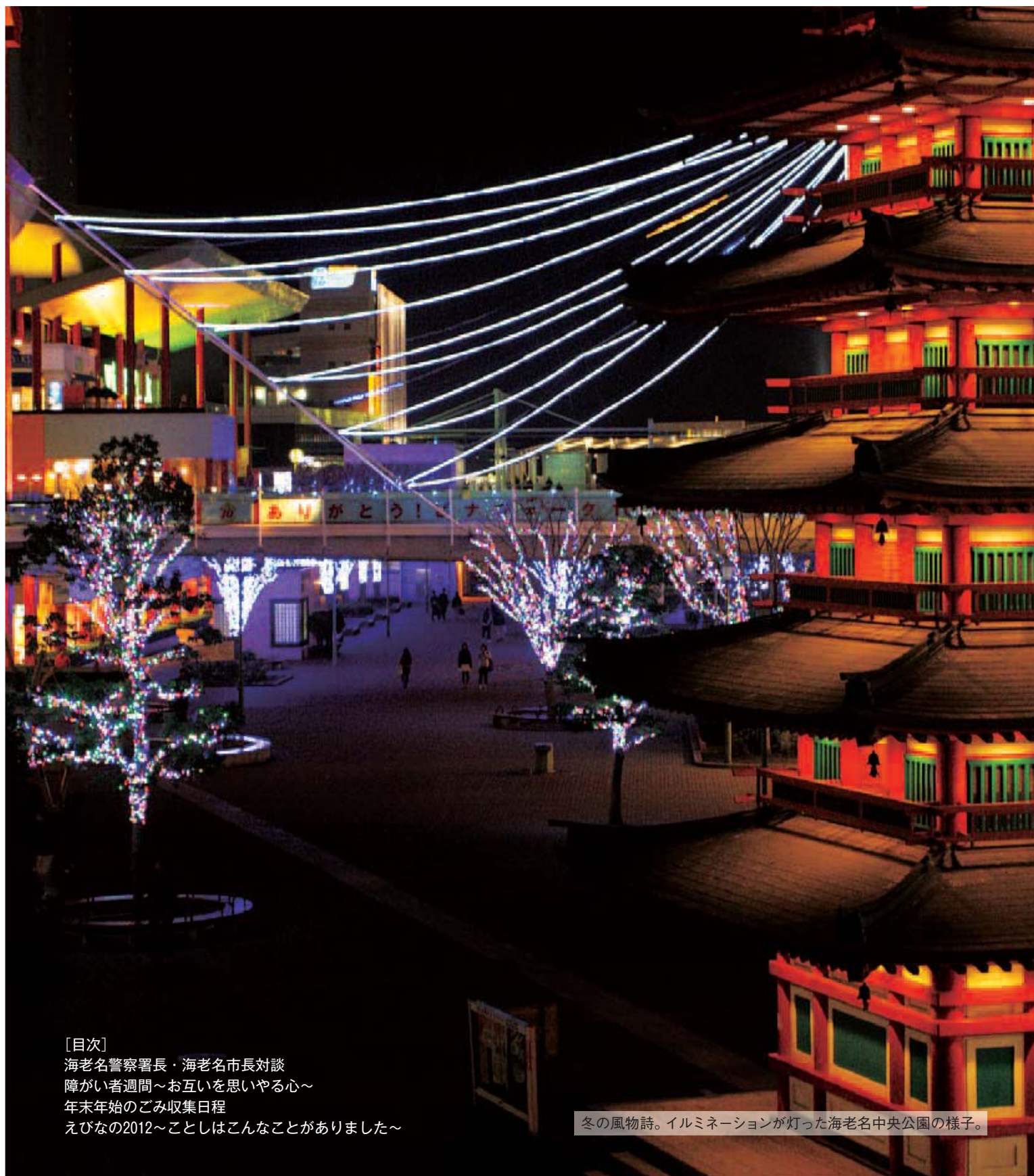


広
報

えびな

2012 (平成24年)
12/1 号
第1002号

ずっと住み続けたいまち、えびな



〔目次〕

海老名警察署長・海老名市長対談
障がい者週間～お互いを思いやる心～
年末年始のごみ収集日程
えびなの2012～ことしはこんなことがありました～

冬の風物詩。イルミネーションが灯った海老名中央公園の様子。

海老名警察署長・海老名市長対談



安全・安心なまち 海老名

海老名警察署と市では、私たちの安全・安心な生活を維持するため、日々取り組みを行っています。今号では「安全・安心なまち 海老名」をテーマに、海老名警察署の小平署長と内野市長が行った対談を抜粋してお知らせします。なお、この対談の様子は、インターネット放送局でも放映しています。ぜひご覧ください。

― 安全・安心に関する海老名警察署の取り組みにはどのようなものがありますか？

小平署長

相鉄線さがみ野駅前にある、安全・安心ステーションに警察官1人を常駐させ、市の青パトと連携し、警戒力の強化に努めています。また、地域の声としてあがっている、ごみの投棄や近隣トラブル、駐車違反などを何とかして解決していきたいと取り組んでおり、現時点で97件の案件中、44件が解決済みです。このほか空き巣対策として、被害の多い日没前後1時間に、パトカーと捜査車両で、集中的にパトロールを行っています。

9月には、市内の新聞販売店と、孤立死を防ぐための協定を結びました。これは、新聞が2日分たまっていて、雨戸も閉まったままの独

居家庭を発見した場合には警察に通報し、通報を受けた警察がすぐに確認に向かうという内容です。

さらに、夜間の集中警らとして、深夜帯に住宅地などのパトロールを行い、巡回したことが分かるよう、ポストにパトロールカードを入れていきます。このカードを見た方に、「見守っていてくれて安心」と感じていただき、周囲の方にも、口コミなどで警察が行っていることを広めてくれるとありがたいと思っています。

― 市が行っている、安全・安心のための取り組みについてお話しください。

内野市長

24時間作動の防犯カメラや、110番に直接つながるインターホンを内蔵した海老名市型防犯緊急

通報装置を市内9カ所に設置しており、今後も増やす予定です。青パトでのパトロールも、地域の皆さんの安全・安心のため、ことしから365日巡回にしました。また、地域の皆さんの要望が多かった、相鉄線さがみ野駅前の安全・安心ステーションについても、開設時間を拡大して運営を行っています。

― 防災の面での取り組みにはどのようなものがありますか。

内野市長

東日本大震災の教訓からも分かるように、大きな災害が起きた時に被害箇所を早急に確認することが第一です。そのために、高所防犯カメラを(株)リコーテクノロジーセンターの屋上に設置し、11月から運用を開始しました。市内の被害状況の把握を行い、被害があった時にすぐ対応していく体制を整えるということです。

また、避難所の設営・運営をしっかりやるということで、避難所開設訓練なども実施しています。加えて、避難所での生活には食糧や水などの備蓄が必要になるため、大型備蓄倉庫を市内3カ所（建設中を含む）に設置しました。この中に、30万食の食糧などを備蓄していると考えています。他に、えびなメールや防災行政無線など、災害時の情報伝達には各種媒体を使って、迅速に対応していきたいと考えています。

行政側の対応については、着実に準備を進めています。各家庭

― 警察署と市が協力して行っている取り組みにはどのようなものがありますか。

小平署長

市との連携は、常日頃から行っていて、日常的には交通規制などの道路交通関係が多いです。各種啓発キャンペーンも、市と一緒にしています。

9月に行った、秋の全国交通安全運動には、海老名高校の生徒が多数参加してくれました。自分たちのまちを将来作っていく若い生徒たちが参加してくれたことに、とても感謝しています。こうしたボランティア的な取り組みが、市内の他の学校にも広がって欲しいと願っています。

内野市長

各地域には、自主防災組織や防犯体制もあるため、警察と市が連携すれば、地域の皆さんも協力し

海老名高校の生徒が参加した秋の交通安全キャンペーン



やすくなると思います。以前に比べ、市内の犯罪発生件数は減少傾向にあります。これを維持していくためには、地域の力が不可欠です。また、青少年の犯罪も多いので、先ほども話にありましたが、高校生を巻き込んだキャンペーンなども、相乗効果として安全・安心なまちづくりにつながっていくと考えています。

〈4ページへ続く〉

防災カメラが映す海老名駅方面。災害発生時以外の9時～16時の間、市ホームページでライブ映像を配信中。



海老名警察署からのお知らせ

☎ 海老名警察署 ☎ (232)0110 地域自治推進課 ☎ (235)4789

12月は飲酒運転根絶強化月間です

年末は、交通量と飲酒の機会が共に多くなります。交通事故防止を推進するため、期間中、「**乗る人に 飲ませるあなたも 犯罪者**」をスローガンに、啓発や取り締まりを実施します。飲酒後、車を運転しそうな人を見かけたら勇気をもって注意しましょう。



12月11日(火)～20日(木) 年末の交通事故防止運動 「無事故で年末 笑顔で新年」

重点項目

①飲酒運転の根絶

- ・「このくらいなら」、「少しの距離だから」という安易な気持ちで、一生かかっても償えないほど悲惨な事故を引き起こします。飲酒運転は絶対にやめましょう。
- ・飲酒を伴う会合などには、自動車を運転したり、自転車に乗って行くのをやめましょう。
- ・車両を運転する人には、絶対に酒類を提供しないようにしましょう。

②歩行者（特に高齢者）と自転車の交通事故防止

- ・夜間の外出時には、目につきやすい「明るい服装」や「夜光反射材」を身につけましょう。
- ・自転車の夜間走行時は、前照灯を点灯し、夜光反射材を効果的に活用しましょう。
- ・家族と一緒に、身近な交通危険箇所をチェックし、安全な通行方法などについて話し合しましょう。
- ・高齢者や自転車の利用者は、参加体験型の講習会などに積極的に参加し、交通安全意識の向上を図りましょう。

③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ・自動車に乗車する時は、全ての座席のシートベルトとチャイルドシート着用の「ひと声」を掛け合しましょう。
- ・後部座席シートベルトやチャイルドシートの必要性について正しく理解し、正しい着用を徹底しましょう。



「110番の日」 キャンペーン

防犯講話や110番通報の仕方、白バイ・パトカーの乗車体験などができます。ぜひ、ご家族でご来場ください。

- ▶日時 平成25年1月10日(木)10時30分～
- ▶会場 海老名中央公園ステージ前



海老名警察署管内の10月の犯罪発生件数は、113件、年間累計（1～10月）は1096件。「なんとかこの数字を減らしていきたい」と語る小平署長。

（3ページから続く）

小平署長がアイデアマンで、歌を作ったり、10月の安全・安心フェスティバルでも白バイ隊のデモンストレーションの披露を行ったりと、警察の活動を見える形で伝えてくださっているのが、市民の皆さんにも、生活の安全や交通がこいうした形で守られているというのが伝わったのではないかと思います。市と警察、相互の連携を今以上に深めて、まちづくりを進めていきたいと考えています。

—— 小平署長が作詞を始めたきっかけはどのようなものでしたか。

小平署長

昨年までの川崎署の副署長時代、振り込め詐欺やひったくり防止など、各種キャンペーンを行っていました。しかし、配布するチラシなどはなかなか見てもらえないため、何か別の方法はないか考えていたところ、川崎市が「音楽のまち」を推進していたので、歌にしたらどうだろう、と始めたのがきっかけです。振り込め詐欺では、被害者は60代以上の方が多い

ので、40年前に流行した当時のCMソングを替え歌にしたのが初めです。ひったくりは、自転車に乗る若い世代の方に特に気を付けてもらおうと、アニメの主題歌の替え歌にしました。

海老名のご当地ソング「ウェルカム海老名」は、海老名署に赴任し、海老名のまちのことを色々調べていた頃、自然の素晴らしさや、



(写真提供：㈱タウンニュース社)

子育てに優しいこと、お年寄りも元気で、イベントも多い、元氣のある発展していくまち、そんな印象を持ち、そこから歌詞が浮かんできたもので、子どもたちに歌ってもらいたいという思いで作りました。

内野市長

小学校や幼稚園、保育園などでも、できるだけ使ってもらえるように、市としてもPRに協力していきたいと思っています。また、献血の歌も作ってくださったそうなので、これからは素敵な歌を楽しみにしていきたいと思います。



インターネット放送局

対談の様子を、動画で紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

<http://www.ebinafield-itv.jp/>

海老名市インターネット放送局

検索



12月3日～9日は障がい者週間です

問 障がい福祉課 ☎(235)4813

お互いを思いやる心



ご存知ですか？要援護者ベスト

市では、周囲の人々に援護などが必要なことを知らせる要援護者ベストを無料で配布しています。このベストには、支援が必要であることを自ら示す告知シールがついていて、災害時の避難所などで、誰が見ても配慮できるような工夫がされています。

配布対象は、障害者手帳や特定疾患医療受給者証などを持つ方です。要援護者ベストは、自分から声をあげるの抵抗があるという方にこそ、ぜひ持って欲しいものと考えています。

市では、障がい者が地域住民に正しく理解され、社会の一員として生活するとともに、みんなが安心できるまちづくり、こころの健康づくりを目指した「こころのバリアフリー事業」を展開しています。24年度は、ドキュメンタリー映画を上映。入場は無料です。ぜひ、ご来場ください。(事前申込制。申し込みは障がい福祉課へ。)

◆12月2日(日)10時～12時(9時30分開場) 門沢橋小学校体育館

◆1月26日(土)文化会館小ホール13時～15時30分(12時開場)

※文化会館では、障がい者支援施設での手作り品なども販売します。



要援護者ベスト



告知シール



要援護者ベストを手にする、聴覚に障がいのある中沢さん
「災害が起こっても孤立しないよう、日頃から一緒に活動している仲間とのつながりを大切にしたいです」



10月27日、東柏ヶ谷小学校会場での様子

地域のひととのつながりが大切

もしもの時、力になるのは地域の絆。あらかじめ、自分の存在を地域の人に知ってもらうことが、命を守ることもつながります。地域の避難訓練などに積極的に参加し、地域のひととの交流を深めておくことが大切です。



障がいのある人の目線で考える

今号では、障がいのある方の視点から考える、災害時の障がい者支援についてお知らせします。自らも重度の障がい者でありながら、NPO法人神奈川県障害者自立生活支援センター事務局長を務める鈴木治郎氏(門沢橋在住)に、障がいのある方の目線から考える、災害時の障がい者支援についてお話を聞きました。

あの日、私は…

3月11日の東日本大震災発生時、私は出張帰りで新宿駅にいました。電車はもちろん、駅のエレベーターも止まり、車椅子での移



鈴木治郎氏

動は著しく制限されました。駅では、新宿公園に避難するよう指示がありました。公園では身動きがとれなくなってしまうと思った私は、新宿駅で夜9時まで滞留。その後、都庁で夜を明かしました。都庁では、滞留者に毛布などが配布されましたが、車椅子に乗っている私に優先的に配布してくれるなど、周囲の方の配慮を感じることができました。

いつ、どこで、被災するかわからない 外出先で被災した経験から

勝手のわからない場所で被災することの怖さを身染みて感じました。バリアフリー化が進み、障がい者の行動範囲も広がっていますが、行動範囲が広がるということは、いつどこで被災するかわからないということ。常に心構えをしておき、外出時に被災した場合の対策を考えておく必要があると思います。

■ 災害時の備え ■

- ◇家族と相談して避難場所を決める
- ◇避難場所に安全に行けるルートを確認しておく
- ◇普段から近所の人との付き合いを大切にする
- ◇水や食料、薬を用意する
- ◇災害救助サポートカードに必要事項を書き、支援者に見せられるようにしておく
- ◇非常持ち出し品の中に要援護者ベストを入れておく

こころのバリアフリーロゴマークについて



四葉のクローバーには、『愛』『信仰』『希望』『幸福』の4つの意味があります。通常は3枚のクローバーの葉ですが、踏まれたり、茎などが傷ついたところから4枚目の葉が出てくるそうです。傷ついても『幸福』の葉を生み出す、前向きなクローバーの形を基本に、地域の中で素敵なクローバーをたくさんみつけていきたいという願いを込め、『こころ』を意味するハートをつけたロゴマークとしました。

お互いを思いやる心

避難所で生活する場合、障がいのある方は、周囲の状況が把握できずにパニックになる、自分の意思が伝えられないなど、さまざまな状態になることが想定されます。簡単な言葉でゆっくり話しかけたり、避難誘導の補助をするだけでも十分支援になります。

非常時に大切なのは「お互いを思いやる心」。障がい者、健常者の区別なく、手助けを必要とする方を見かけた場合、お互い様の気持ちを持って接していきましょう。

街頭キャンペーンを実施します

12月2日(日)12時30分から、海老名駅東口自由通路で、障がい者福祉についての関心と理解を深めることを目的に、街頭キャンペーンを実施。障がいの有無にかかわらず、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指します。

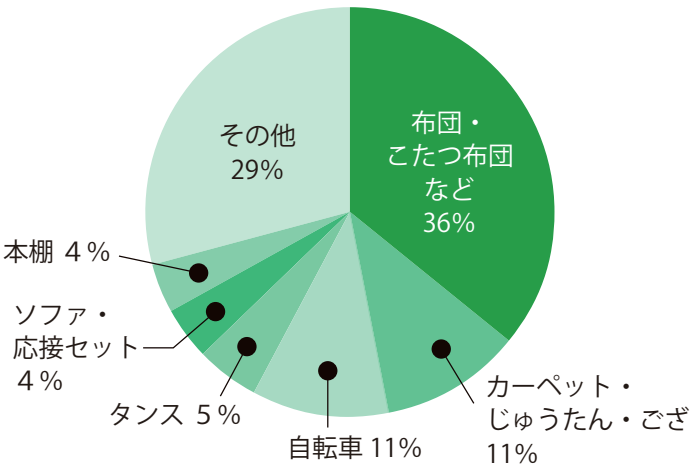
粗大ごみを減らすには

年末は、粗大ごみが最も多く出る時期です。粗大ごみの中でも3分の1以上を占める品目は、布団類です。布団や自転車などは、低価格化により、数年で使い捨てる場合が多くなっているようです。布団は打ち直したり、家具や自転車は修理して使うことによって、ごみを減らすことができます。

リサイクルプラザでは、収集された粗大ごみの中から、使用できる物の修理や塗装をして、廉価で販売しています。平成23年度は、1,582点を修理し、再生品として販売しました。

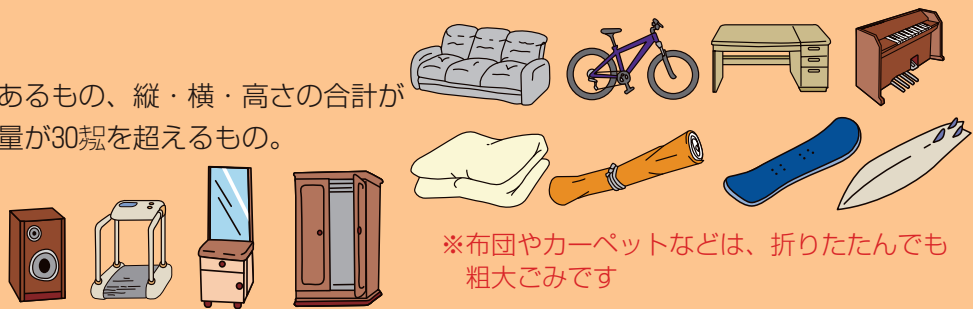


【23年度の粗大ごみ代表品目】



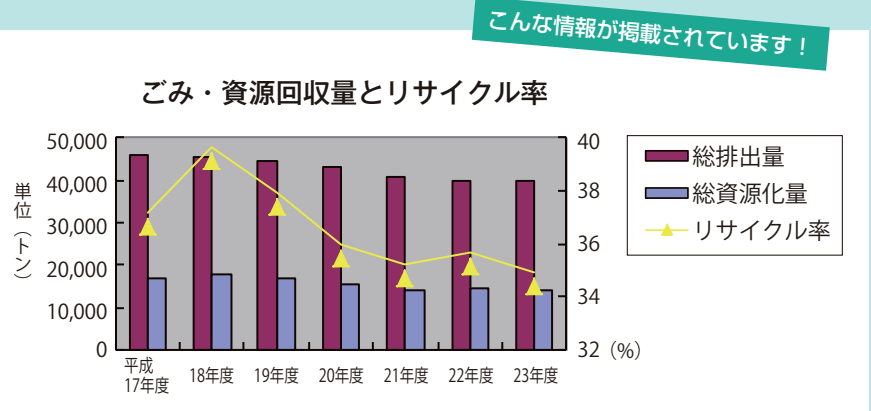
【粗大ごみとは？】

1辺の長さが1m以上あるもの、縦・横・高さの合計が2m以上あるもの、重量が30kgを超えるもの。



※布団やカーペットなどは、折りたたんでも粗大ごみです

市では、「平成24年度版清掃事業の概要（平成23年度実績）」を作成しました。市のごみの状況がまとめられています。市ホームページでも閲覧できます。



～ルールを守って正しい分別にご協力を～
年末年始のごみ収集日程

ごみ・資源の収集は、12月31日(月)～1月3日(木)まで行いません。年末年始のごみ出しの最終日および初日は下表のとおりです。一部地域で変則になっていますので、間違えないようにしてください。

年末は一年のうちに最もごみが多いため、収集の時間が大幅に遅れることがあります。皆様のご理解とご協力をお願いします。



	大谷・国分寺台（4・5丁目を除く）・浜田町・中央3丁目・河原口・上郷・下今泉・中新田・さつき町		社家・今里・杉久保・中河内・中野・上河内・本郷・門沢橋		東柏ヶ谷（2丁目を除く）・上今泉・柏ヶ谷・望地		中央1、2丁目・国分北・国分南・勝瀬	
	最終日 (12月)	開始日 (1月)	最終日 (12月)	開始日 (1月)	最終日 (12月)	開始日 (1月)	最終日 (12月)	開始日 (1月)
燃やせるごみ	28日(金)	4日(金)	28日(金)	4日(金)	30日(日) ※特別収集	7日(月)	30日(日) ※特別収集	7日(月)
ペットボトル	26日(水)	9日(水)	26日(水)	9日(水)	26日(水)	9日(水)	26日(水)	9日(水)
紙・布	24日(月)	7日(月)	27日(木)	10日(木)	28日(金)	4日(金)	25日(火)	8日(火)
缶・びん・蛍光灯・電球・乾電池・その他プラスチック・燃やせないごみ	27日(木)	10日(木)	24日(月)	7日(月)	25日(火)	8日(火)	28日(金)	4日(金)
容器包装プラスチック・食用油	29日(土)	5日(土)	29日(土)	5日(土)	29日(土)	5日(土)	29日(土)	5日(土)

	戸別収集モデル地区				粗大ごみ
	国分寺台４・５丁目		東柏ヶ谷２丁目		
	最終日 (12月)	開始日 (１月)	最終日 (12月)	開始日 (１月)	
燃やせるごみ (戸別収集)	29日(土)	５日(土)	29日(土)	５日(土)	【戸別収集：１点700円】 （要電話予約） 年末の申し込みは、28日(金)17時まで（年内の収集は、定数になり次第締め切り）。年始の申し込みは、４日(金)９時30分から。 ▶予約電話番号 リサイクルプラザ ☎(237)3196（(火)休館）
ペットボトル	上表 国分寺台地域と 同様		上表 東柏ヶ谷地域と 同様		
紙・布					
缶・びん・蛍光管・電球 ・乾電池・その他プラス チック・燃やせないごみ					
容器包装プラスチック・ 食用油	上表 国分寺台地域と 同様		上表 東柏ヶ谷地域と 同様		【持ち込み：１点300円】 年末は28日(金)16時まで。年始は４日(金) ９時から。予約不要。美化センター（杉 久保北１－４－１）へ直接持ち込んで ください。詳細は、美化センターへ。

し尿・汚水

年末は28日(金)まで収集。年末の申し込みは14日(金)まで（年内の収集は、定数になり次第締め切り）。年始は4日(金)から収集・申し込み受け付けを開始します。

▶申し込み 美化センター ☎ (231) 3366

「クリスマスコンサート」ミニ「海老名高校合唱部」
第16回えびな小さな小さな音楽会

▼日時 12月20日(木)12時10分開演(40分程度のコンサート)

▼会場 市役所1階エントランスホール

▼出演者 海老名高校合唱部

▼内容 曲目「Swingin' with the Saints」(「聖者の行進」のジャズアレンジ版)「メリクリ」(「POP合唱アレンジ版」)ほか

▼費用 無料。直接会場へ。

▼その他 内容が変更となる場合があります。

▼問い合わせ 文化スポーツ課 ☎(235)4797



各イベントで活躍中の海老名高校合唱部の皆さん

「市民活動を支援します」
市民活動推進補助金制度説明会

市内で市民の自主的な参加によって行われる公益性的のある事業に対し、補助金を交付します。制度の概要や書類の書き方など、平成25年度の交付申請について説明会を開催します。

▼日時 12月12日(水)15時～16時

▼会場 市役所701会議室

▼その他 希望者は、直接会場へ。なお、説明会に参加しない場合でも、補助金申請は可能です。

▼「書類配布場所・申請受付期限など」 市民活動推進課窓口・サポセン・コミセンで配布(市ホームページからダウンロード可)。申請は、電話連絡の上、同課窓口まで持参。平成25年1月11日(金)締め切り。

▼問い合わせ 市民活動推進課 ☎(235)4794

海外たすけあい街頭募金にご協力を!!

閩福祉総務課 ☎(235)4820

国際救援を目的に、街頭募金活動を行います。会場には、大人気



えさやりもできるよ!

のポニーやえびにやが登場します!協力者には風船をプレゼント。ぜひ、募金にご協力ください。

▼日時 12月15日(土)12時～14時

▼会場 海老名中央公園、海老名駅東口自由通路ほか

▼主催 日本赤十字社海老名市市区・海老名市赤十字奉仕団

▼協力 海老名市スカウト連絡協議会

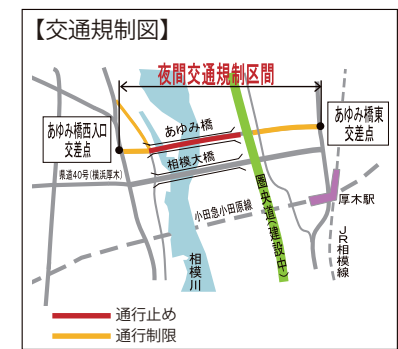
「歩行者・自転車を含む全面通行止め」
あゆみ橋夜間通行止め

閩中日本高速道路(株)厚木工事事務所 ☎(206)1187

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)建設工事に伴い、あゆみ橋の夜間通行止めを実施します。ご迷惑をおかけしますが、迂回にご協力をお願いします。

▼期間 12月18日(火)～20日(木)22時～5時(予備日21日(金))

▼迂回先 相模大橋(県道40号横浜厚木)など



住宅公園課からのお知らせ

☎(235)9604

平成24年度 第4回住宅リフォーム助成の申請を受け付けます

10万円以上(税抜)のリフォーム工事を対象に、工事費の1/2(千円未満切捨て)を最大12万円まで助成する「住宅リフォーム助成事業」の本年度最後の申請受け付けを行います。
希望者は助成対象条件を確認し、必要書類を申請期間内に提出してください。

▼対象チェック!申請前に下記の事項を確認してください▼

助成対象者



- ①海老名市に1年以上住民登録をしている
- ②リフォームをする住宅に申請者本人が居住し、所有者である
- ③市税などを滞納していない

対象住宅



- ①海老名市内にある戸建住宅
- ②海老名市内にあるマンションの自己専有部分
- ③海老名市内にある店舗など併用住宅の住居部分

対象工事



- ①これから着工予定の工事(着工中・終了した工事は対象外)
- ②市内に本社・本店があり、市に届出をしている施工業者が行う工事
- ③工事費が10万円以上(税抜)のもの
- ④市から同内容の住宅に関わりのある補助制度を利用していない
- ⑤平成25年3月末までに完成すること
- ⑥1棟につき1回限りの助成とする(過去に助成金交付済みの方は申請不可)

※対象工事内容は、住宅公園課窓口で配布(市ホームページからダウンロード可)のチラシをご覧ください。

▼対象の方は以下の期間に申請をしてください▼

- ▶期間 12月18日(火)～12月27日(木)(土)(日)(祝は除く)
- ▶時間 9時～17時(12時～13時は除く)
- ▶場所 12月18日(火)／市役所401会議室
12月19日(水)以降／住宅公園課窓口

- ▶提出書類 ・住宅リフォーム助成金交付申請書
・見積書の写し
・撮影日入りの現況写真(工事予定箇所と住宅全体の写真)など

- ▶その他 ・1申請期間内、1事業者5件までの受注枠があります。施工業者に問い合わせの際は、件数の確認をお願いします。
・申請書と業者一覧表は、住宅公園課窓口および市ホームページから入手可。

施工業者の方へ
住宅リフォーム取扱事業者の新規届出は、現在受け付けていません。

第42回駅伝競走大会参加チーム募集

園文化スポーツ課 ☎(235)4927

- ▼日時 平成25年1月20日(日)9時スタート
- ▼コース 海老名運動公園陸上競技場スタート・ゴールの6区間17・4キロメートル
- ▼部門 自治会・一般・中学生・女子
- ▼チーム編成 監督1人・選手9人以内(補欠3人含む)
- ▼費用 3000円(選手を中学・高校生のみで編成したチームは無料)
- ▼その他 1月10日(木)18時30分から市役所401会議室で、監督者会議を開催します。必ず出席してください。
- ▼申し込み 文化スポーツ課、海老名運動公園総合体育館、北部公園体育館で配布(市ホームページでダウンロード可)の申込用紙に必要事項を記入し、12月14日(金)までに文化スポーツ課へ提出。

同時開催！ えびなっ子駅伝

監督1人と市内小学生5人で編成。陸上競技場内のトラックで2000m(400m×5周)を競います。費用無料。所定の用紙に必要事項を記入し、12月14日(金)までに文化スポーツ課へ。



昨年の様子



便利です！
「えびなメールサービス」

登録は docu@city.ebina.ait まで空メールを送信。詳しくは市ホームページまたは IT 推進課へ。
園 IT 推進課 ☎(235)4715

保健相談センターだより

園健康づくり課 ☎(235)7880

保健事業従事臨時職員(保健師)募集

- ▼任用期間 平成25年2月1日～平成26年3月31日(更新可)
- ▼勤務時間 平日8時30分～17時15分のうち7時間
- ▼その他 職務内容や資格などの詳細は、お問い合わせください。
- ▼申し込み 資格証明書の写しと履歴書を健康づくり課窓口へ。電話連絡の上、直接本人が持参してください。

脳イキキ教室

認知症を予防しましょう

- 認知症の基礎知識、脳トレエクササイズなど、脳を活性化させるコツを学びます。
- ▼日時 平成25年1月11日・25日・2月8日・22日・3月8日・22日の(金)9時30分～11時30分
- ▼会場 総合福祉会館
- ▼対象 市内在住の65歳以上の方
- ▼定員 30人(今年度初参加の方優先)
- ▼持ち物 筆記用具・健康手帳(お持ちの方)

- ▼申し込み 12月3日(月)から、電話で健康づくり課へ。

「平成25年度版えびな健康だより」の有料広告を募集

冊子「平成25年度版えびな健康だより」(A4版24ページ予定、平成25年3月に全戸配布)に掲載する有料広告を募集します。

- ▼対象 市内近郊に事業所を有する、保健衛生に関係する企業や事業者など
- ▼募集枠数 4枠
- ▼費用 掲載料5万円
- ▼その他 広告デザインの作成および広告制作費は申し込み者負担となります。掲載は、内容を総合的に判断して決定します。
- ▼申し込み 申込用紙(市ホームページでダウンロード可)に必要事項を記入し、広告見本を添えて、健康づくり課へ提出してください。1月31日(木)必着。

麻しん・風しんの予防接種は済みましたか？ ～生涯に2度の接種を！～

麻しん・風しんを予防しよう

- 麻しん(はしか)は命にかかわることもある重い病気です。
- 風しん(3日はしか)は、最近流行しています。妊婦がかかると、赤ちゃんに障がいが残ることもあります。
- 現在、公費で行っているMRワクチンの予防接種で予防が可能です。
- 公費での接種の機会を逃すと、通常1～2万円程度の費用がかかります。

就職や進学に必要な場合も

医療・福祉や教育関係などの職業に就く人、また、それらの実習を行う際に、はしかの免疫を持っていることが条件となることがあります。合計2回の予防接種を済ませておくことが大切です。
海外の学校に入学する際にも必要となる場合があります。

外国で
麻しんになると
大変!!

国によっては滞在中に麻しんになると、感染の拡大防止のため、発症した本人の移動制限だけでなく、同行者の移動も厳しく制限されることがあります。

平成24年度 麻しん・風しん混合ワクチン対象者

1期	1歳以上2歳未満のお子さん
2期	小学校就学前の1年間にあるお子さん(平成18年4月2日～19年4月1日生まれ)
3期	中学1年生(平成11年4月2日～12年4月1日生まれ)
4期	高校3年生(平成6年4月2日～7年4月1日生まれ) ※学校の行事などで海外に行くため、平成23年度中に接種が済んでいる方の接種はできません。

今年度で
終了します

ご利用ください

電子申請・公共施設利用予約

園 IT 推進課 ☎(235)4715

「神奈川電子自治体共同運営サービス」を利用して、市では各種のオンラインサービスを提供しています。スマートフォン、携帯電話にも対応しています。ぜひ、ご利用ください。

◆電子申請・届出サービスの内容	◆利用方法
①住民票の写し交付申請 ②住民票記載事項証明(定型)交付申請 ③付記転出届 ④印鑑登録証明書交付申請 ⑤行政文書公開請求 ⑥犬の死亡届 ⑦犬の登録事項変更届 ⑧がん集団検診申し込み ⑨個別健診申し込み ⑩粗大ごみ収集申請	①～⑩の手続きには、事前に利用者登録が必要です。また、①～⑤の手続きには、電子証明書(インターネットを通じて行政手続きを行う際に、本人であることを証明するもの。公的個人認証など)が必要になるため、iOS端末での利用はできません。 パソコン・iOS端末 https://shinsei.asp-e-kanagawa.lg.jp/ 携帯・Android端末 https://shinsei.asp-e-kanagawa.lg.jp/eka-mobile/kanagawa/

◆公共施設利用予約の対象施設

①海老名運動公園(総合体育館・陸上競技場・野球場・庭球場・屋内プール・多目的広場)②北部公園(体育館・庭球場)③中野多目的広場④下今泉庭球場⑤今里庭球場⑥学校夜間照明

◆利用方法

事前に施設窓口で利用者登録を行い、利用者カードを取得する必要があります。
パソコン・iOS端末 <https://yoyaku.asp-e-kanagawa.lg.jp/>
携帯・Android端末 <https://mobile.yoyaku.asp-e-kanagawa.lg.jp/>



神奈川電子自治体共同運営サービス

<https://www.asp-e-kanagawa.lg.jp/>
コールセンター ☎0570(00)5353(9時～17時、(土)日祝・年末年始を除く)

「緑化ポスター」

問 環境みどり課 ☎ (235) 4913

市内の小学生を対象とした「第26回緑化ポスターコンクール」の入賞者は、次のとおりです。(敬称略・順不同)

【市長賞】

大里真愛弥(門沢橋1年)、尾崎綾風(海老名2年)、菊池瑠亜(今泉3年)、持丸真人(有鹿4年)、野澤美穂(杉本5年)、吉原悠河(海老名6年)

【議長賞】

石田涼菜(杉本1年)、山田芽依(中新田2年)、平向優花(門沢橋3年)、山田茉莉奈(杉久保4年)、廣瀬穂波(社家5年)、赤間麗奈(杉本6年)



▶市長賞 吉原悠河さんの作品

【入選】

▼1年 砂川詩羽(海老名)、大野真鈴(大谷)、浦田幸歩(今泉)
▼2年 房山梨紗子(門沢橋)、石井僚(杉久保)、野澤真由(杉本)
▼3年 加藤 怜(上星)、中村海月(今泉)、新倉萌香(杉本)
▼4年 横井知南(海老名)、坂崎陽日里(大谷)、柏木千華(門沢橋)
▼5年 川瀬麻衣(大谷)、三浦すみれ(上星)、松本有里菜(杉本)
▼6年 木村満菜(大谷)、福田健斗(東柏ヶ谷)、丸橋朝恵(杉本)



▶市長賞 大里真愛弥さんの作品

「選挙啓発ポスター」

問 選挙管理委員会事務局 ☎ (235) 4905

市内の小・中学生を対象とした「平成24年度明るい選挙啓発ポスターコンクール」(応募64作品)の入賞者は、次のとおりです。(敬称略・順不同)

【小学生低学年の部】

▼金賞 野田杏子(上星3年)
▼銀賞 新倉萌香(杉本2年)
▼銅賞 高石恵穂里(有鹿3年)
【小学生高学年の部】
▼金賞 加藤璃子(上星5年)
▼銀賞 佐藤みのり(杉本6年)
▼銅賞 豊島咲季(東柏ヶ谷4年)



▲中学生金賞 秋山泰亮さんの作品

【中学生の部】

▼金賞 秋山泰亮(海老名3年)
▼銀賞 竹内優芽(柏ヶ谷1年)
▼銅賞 若林 碧(柏ヶ谷1年)

◀低学年金賞 野田杏子さんの作品



高学年金賞 加藤璃子さんの作品▶



広報えびな
点字版・音声版

広報の文字が見えにくい方にお送りします。
問 障がい福祉課 ☎ (235) 4813

「えびな花とみどりの写真コンクール」

問 環境みどり課 ☎ (235) 4913

『みんなに見て、知って欲しい!私の大好き…えびなのみどり』をテーマにした、「えびな花とみどりの写真コンクール」の入賞者は次のとおりです。(敬称略)

一般の部



▲市長賞 酒井茂夫



▲議長賞 三部初夫



特別賞 伊藤兼祐▶

中学生の部



▲議長賞 大塚紫乃



◀特別賞 及川香澄



▲市長賞 二宮京香

花だんの部



▲市長賞 伊藤健三



▲議長賞 樋田利一



特別賞 村山祐司▶

7月

コミバス「EXPASA海老名前」バス停設置（写真左上）、柏ふれあい釣り堀オープン（写真左下）、ポニー馬車開始（写真右上）、えびな市民まつり（写真右下）、親子ナイトウォークラリー、相模国分寺風鈴市（写真左から3枚目）、ポニーふれあい教室、えびな盆踊りフェスティバル（写真右から2枚目）、防犯パトロール出陣式 など



4月

登別市の飲食店「湯鬼神」オープン、親子たこ揚げ大会（写真左）、あゆみ橋延伸工事完了（写真右） など



1月

武道始め式（写真右）、消防出初式、成人式・還暦式（写真左）、海老名市駅伝競走大会、えびな風揚げまつり など



10月

ライスセンター開所、食と匠の祭典、えびな安全・安心フェスティバル、えびな健康マラソン（写真左）、米オーナー刈り取り（写真右） など



8月

原爆被災展（写真左上）、戦没者追悼式、梨品評会（写真右）、えびな新能（写真左下） など



5月

総合窓口スタート（写真右上）、金環日食観察（写真左上下）、シドモア桜贈呈、トマトもぎ取り、水難救助合同訓練（写真右下） など



2月

かっぱ堂リニューアルオープン（写真右上）、大型防災備蓄倉庫完成（写真右下）、振り込め詐欺防止キャンペーン（写真左）、福祉避難所訓練 など



11月

市制施行41周年記念式典、市民文化祭（写真右）、文化スポーツ表彰（写真左）、商工・労働部門表彰 など



9月

食の創造館オープン（写真左下）、市内一斉避難所開設訓練、全日本玉入れ選手権出場、柏ふれあい釣り堀イベント（写真右）、かしまつり（写真左上） など



6月

小学生田植え（今泉小写真左上・上星小写真左下）、農機具貸し出し事業開始（写真右）、いちごわいん・いちご酢発売 など



3月

白石市支援視察、小学生に災害対策用携行ボーチを配布（写真左）、菜の花摘み取り（写真右）、少年消防クラブ修了式、空港リムジンバス運行開始 など



**プラネタリウム一般投影
「冬の星座」など**

☎ 教育指導課 ☎ (235)4919

☎ 12月8日(土)・9日(日)・25日(火)・26日(水)・27日(木)13時～、14時～、15時～、**場**海老名スタードーム(中央図書館4階) **定**各回とも先着80人 **他**投影時間は約30分。投影開始30分前から受付開始。入場無料。直接会場へ。

**有馬図書館
定例映画会・冬の特別映画会**
☎ 同図書館 ☎ (238)4646

入場無料。直接会場へ。

【定例映画会】

☎ ①12月8日(土)②12月15日(土)時間はいずれも10時30分～11時 **内**①「スプーンおばさん ビーパー消防隊」ほか2作②「日本のお化けシリーズ きもだめしのぼん」ほか1作

【冬の特別映画会】

☎ 12月22日(土)①10時30分～11時②14時～15時20分 **内**①「スノーマン」②「グスコブドリの伝記」

**第33回ともしびポスター
第26回ともしび絵本作品展**
☎ 社会福祉協議会 ☎ (232)1600

12月3日～9日の障がい者週間に併せ展示を行います。

☎ 12月3日(月)～6日(木)9時30分～17時15分 **場**市役所1階ともしびショップぱれっと



下水道ポスターなどの展示
☎ 下水道課 ☎ (235)9617

(財)神奈川県下水道公社主催「下水道作品コンクール」および国土交通省主催「土砂災害防止に関する絵画・作文」に応募のあった、ポスターと書道の全作品を展示します。

☎ 12月18日(火)～26日(火) **場**市役所1階エントランスホール

▼ 催 し ▼

**12月4日(火)～10日(月)
「第64回人権週間」**

☎ 市民活動推進課 ☎ (235)4568

人権週間にちなみ、各種事業を行います。

【人権パネル展】

文化・スポーツなど各界の著名人から寄せられたメッセージを展示します。

☎ 12月4日(火)～10日(月) **場**市役所1階エントランスホール

【特設人権相談】

親族・近隣・悩み事全般の相談コーナーです。秘密厳守。お気軽にどうぞ。予約制。

☎ 12月6日(木)9時30分～12時 **場**市役所1階エントランスホール特設会場・7階会議室 **費**無料

【街頭啓発活動】

☎ 12月6日(木)14時～15時 **場**海老名駅東口自由通路(写真は昨年の様子)



【北朝鮮人権侵害問題啓発パネル展示】

☎ 12月11日(火)～14日(金) **場**市役所1階エントランスホール

※人権相談(予約制)は、毎月第4(火)13時～16時に、市役所2階市民相談室でも行っています。

里親制度を知ろう「里親講座」
☎ 子育て支援課 ☎ (235)4825

里親に興味のある方、里親になってみたい方、里親を応援したい方、ぜひ一度、ご参加ください。

☎ 12月18日(火)13時30分～ **場**市役所703会議室 **定**50人(応募者多数の場合は抽選) **費**無料 **場**厚木児童相談所子ども支援課(☎224・1111内線3132)へ。

社会福祉協議会非常勤職員
☎ 同協議会 ☎ (233)7091

介護保険対象外の高齢者向けの体操や、脳のトレーニングなどの介護予防教室の補助スタッフを募集します。

【勤務日・時間】 (月)～(土)8時30分～15時15分

【勤務地】 国分寺台ケアセンターおよび市内公共施設

【対象】 週4日程度勤務可能で運動好きな明るい方

場電話連絡の上、国分寺台ケアセンターに直接履歴書を持参してください。

若者のための働き方相談
☎ 県若者就職支援センター ☎ 045(410)3357

就職活動のための、応募書類の書き方や面接対応などについての相談を受けます。

☎ 12月20日・平成25年1月17日・2月21日・3月21日の(木)10時～、11時～、13時～、14時～、15時～、16時～ **場**市役所706会議室ほか **対**30歳代までの方 **他**事前申し込みは、市商工課 ☎ (235)4843へ。

【訂正】

本誌11月15日号2ページに掲載した「市制施行41周年記念式典～市政発展の功労者を表彰～」中、「感謝状▷福祉振興▶安藤壮吾▶櫻井耀雄▶山崎幸生」の肩書きの記載に誤りがありました。正しくは「介護保険運営協議会委員」です。お詫びして訂正します。

**～2回連続講座～
遺言・相続の基礎知識
「いざという時のために」**
☎ 地域自治推進課 ☎ (235)4567

いざという時に困らないために、遺言・相続について考えてみませんか。

☎ 12月18日・25日(火)14時～16時 **場**市役所701会議室 **対**市内在住の方 **定**先着40人 **場**行政書士、ファイナンシャルプランナー・松本康二氏 **費**無料 **場**12月3日(月)から、電話で地域自治推進課市民相談係(2階)へ。

学校給食物資納入指定業者登録申請
☎ 食の創造館 ☎ (231)2151

学校給食用物資の納入希望業者で、以下①～⑤の条件を満たす業者を募集します。

案①優れた通信環境および運搬手段を持ちかつ環境が良好②確実な取引先を有し、また社会的に信用度が高く経営内容が良好。また、学校給食について深い理解を持ち、かつ協力的である③施設・設備が衛生的で従業員に対する健康管理が完全である。また、食品関係者にあっては保健所の衛生指導を受けている④指示された期日および時間までに確実に納入できる機動力を有する⑤地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者および過去1年間市税などの滞納がない者 **場**12月3日(月)～21日(金)の9時～16時に、食の創造館で配布(市ホームページからダウンロード可)している申請書に必要事項を記入し、同館へ持参してください。

情報



記号一覧 **日**日時 **時**時間 **場**場所 **対**対象 **定**定員 **内**内容 **講**講師 **費**費用 **持**持物 **他**その他 **期**期間 **任**任期 **条**条件 **主**主催 **HP**ホームページ **✉**Eメール **問**問い合わせ **申**申し込み

▼ お知らせ ▼

温故館臨時休館
☎ 文化スポーツ課 ☎ (235)4925

定期清掃のため、12月10日(月)は臨時休館となります。

▼ 募 集 ▼

**第3回下今泉コミセン講座
「認知症を学び地域で支えよう」**
☎ 下今泉コミセン ☎ (231)3750

☎ 12月8日(土)13時30分～15時30分 **場**下今泉コミセン2階会議室 **対**市内在住、在勤の方 **定**先着60人(定員になり次第締め切り) **場**海老名北地域包括支援センター職員 **費**無料 **場**12月1日(土)から、直接または電話で下今泉コミセンへ。

**「資源とごみの分別ガイド(仮称)」
の有料広告**
☎ 資源対策課 ☎ (235)4922

「資源とごみの分別ガイド(仮称)」に掲載する有料広告を募集します。掲載料や申込方法などの詳細は、市ホームページをご覧ください。

他広告デザインの作成および広告制作費は申込者負担となります。**場**12月14日(金)までに、直接資源対策課へ。

毎月当たる!
3市の
特産品



トライアングル交流で結ばれた海老名市、宮城県白石市、北海道登別市が協力し、3市の風景写真を集めたカレンダーを作りました。平成25年度は、各市の昔の風景を掲載しています。

このカレンダーの表紙についている専用はがき（50円切手必要）で応募すると、抽選で各月のカレンダーに掲載されている特産品が毎月当たるほか、3・6・9月には2万円相当の特産品が、また12月には10万円相当の賞品が当たります。

深い絆で結ばれた3市の昔の風景を楽しむとともに、特産品プレゼントにも、ぜひご応募ください。



表紙のこの部分に応募はがきがついています。抽選で各市の特産品が当たりますよ。たくさんのご応募お待ちしております！

海老名・白石・登別の3市合同製作 トライアングルカレンダーを 限定発売します!!

問 海老名商工会議所 ☎(231)5865

販売
場所

海老名商工会議所
市役所商工課
ほか市内約20店舗

価格

1,000円

数量

限定 500個



編集後記

師走の時期になりました。情報発信課に異動してはや9カ月、16・17ページのフォトピックスを眺めながらこの1年を振り返り、あっという間だったと改めて感じています。海老名中央公園もイルミネーションで彩られ、すっかり年末モードに。夜の七重塔も素敵ですよ。（裕）

今月の納税・納付

【納期限 12月25日(火)】

- ◆固定資産税・都市計画税[4期]
- ◆国民健康保険税[7期]
- ◆清掃手数料/一般家庭[10、11月]
- ◆清掃手数料/会社等[10、11月]
- ◆介護保険料[7期]
- ◆小学校給食費[8期]
- ◆中学校給食費[後期]

【納期限 平成25年 1月4日(金)】

- ◆市営住宅使用料[12月分]
- ◆保育所保育料[12月分]
- ◆後期高齢者医療保険料[6期]

●人口

128,590人

男：64,750人

女：63,840人

●世帯数

51,720世帯

(平成24年11月1日現在)

防災行政無線放送 音声ガイド

一般加入電話および
携帯電話から

☎0180-994-050

圏危機管理課 ☎(235)4501